

セルフモニタリング報告書（令和7年度分）

令和 8 年 4 月 30 日

施設名：アブロス沼ノ端スポーツセンター（沼ノ端スポーツセンター）
 指定管理者名：都市総合開発株式会社・シンコースポーツ北海道株式会社コンソーシアム
 所管課名：総合政策部 スポーツ都市推進課

モニタリング項目	指定管理者コメント	自己評価				
1 事業計画の達成度						
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	大きな事故やトラブル等もなく運営することができました。 事業計画に沿って最大限努力した結果、利用者数は前年度より約1万人増の18万9千人の実績を上げることができました。また、利用者アンケートでも昨年度に引き続き、高い評価をいただいております。	A	B	C	D	E
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。	利用者の新規獲得に向け、トレーニング機器の定期メンテナンスや快適な環境整備に尽力いたしました。具体策として、館内の季節装飾やSNSによる情報発信の強化、近隣町内会との連携などを積極的に実施しております。また、チアダンスや成人講座で体育館を活用したイベントの他、水上遊具を用いたプールイベントも新たに開催しております。 今後も利用者のニーズを的確に捉え、継続してご利用いただけるよう、万全な体制を維持してまいります。	A	B	C	D	E
施設の設置目的にあった成果は上がっているか（目標値を設定していないその他の施設）。		－	－	－	－	－
自主事業は計画どおり行われたか。	利用者ニーズに基づき、各種施策を積極的に展開いたしました。短期水泳教室においては、従来のグループ制に加え、目的に応じたコースを設けるなど現況に即した工夫を凝らし、円滑な運営を実現いたしました。あわせて、施設使用料の定額キャンペーンやベビーゾーンの遊具増設、各種イベントも実施し、利用者から高い満足度をいただいております。 また、毎年5月に1ヵ月無料キャンペーンを行い、子どもがスポーツに触れるきっかけ作りにも貢献しています。	A	B	C	D	E
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	近隣小中学校、町内会、および水泳関係団体の代表者による利用者協議会を実施いたしました。諸案件につきましては、随時ご意見・ご要望を拝受できるよう緊密な連携を図っております。あわせて、小中学生を対象とした施設見学や職業体験等の受け入れ態勢も構築しております。	A	B	C	D	E

2. 利用者の満足度					
利用者の満足が得られているか。	利用者アンケートの調査結果において、「施設全般について」の項目で「やや満足」以上の回答が99%と、昨年度に引き続き極めて高い評価を頂戴いたしました。	A	B	C	D E
利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。	施設受付付近に「ご意見・ご要望カード」を設置し、利用者の声を直接収集できる体制を整えております。寄せられたご意見には館長自らが回答し、組織として改善に向けた具体的なアクションを講じております。特に即応性を要する事案については、迅速に改善を実施いたしました。	A	B	C	D E
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。	利用者の皆様からお寄せいただいたご意見、ご要望、苦情に対しては、全案件にわたり館長が自ら回答を作成し、組織として速やかな検討・改善に繋げております。	A	B	C	D E
3 管理運営の効率性					
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。	電気料、熱量、水道料等の光熱水費の節減や、ペーパーレス化による事務経費の削減に注力しております。また、利用状況に応じたきめ細かな照明の消灯や空調温度の管理など、エネルギー消費の最適化を推進しております。施設の軽微な修繕については、可能な限り職員による自主修繕を実施し、維持管理費の低減を徹底しております。	A	B	C	D E
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。	地域経済への貢献を考慮し、苫小牧市内に拠点を有する実績豊富な企業を優先的に選定しております。契約にあたっては複数社からの見積取得を原則とし、コストの最適化を図るとともに、決定した業者とは詳細な協議を重ね、業務の質と費用の妥当性を確保しております。	A	B	C	D E
収入増加のための取組はされているか。	新規顧客の開拓を目的とし、近隣町内会や小中学校、幼稚園への協力要請を通じたチラシ配布のほか、広報紙、Webサイト、SNS等の多角的なメディア活用により、施設の周知に努めております。あわせて、プールサイドでの運動教室や無料体験会を随時実施。運動強度に応じた多様なプログラムや運動処方を提供することで、年齢や経験を問わず幅広い層の利用継続を図っております。	A	B	C	D E
4 適正な管理運営					
職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。	消防訓練をはじめ、心肺蘇生やAED講習、溺者想定救助訓練など、緊急時に備えた実地訓練を徹底しております。あわせて、職員の専門能力を高めるため、個別指導や外部講習、他施設視察を積極的に推進いたしました。職員のスキルアップこそが質の高いサービス提供の基盤であるとの認識のもと、人材育成に注力しております。	A	B	C	D E

安全対策（事故防止等）は十分だったか。	火災を想定した消火訓練や地震・津波・Jアラートを想定した避難誘導訓練、AED講習、溺者想定救助訓練を継続的に実施し、職員の危機管理能力の向上を図っております。事故防止対策としては、施設内の案内表示による注意喚起を徹底するほか、危険箇所へのクッション材の貼付など、安全な施設環境の整備に努めております。	A	B	C	D	E
人員配置及び職員の管理体制は適正か。	施設を安全かつ円滑に管理・運営するため、適切な要員を配置しております。利用者の利便性と快適性を確保し、万全なサービスを提供できるよう、適正な人員体制の維持・構築に努めております。	適			不適	
施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む。）。	世代や障がいの有無を問わず、すべての市民が安全かつ快適に施設を利用できる環境整備に努めております。また、使用料の減免措置については、日新温水プール条例・規則に基づき、公平かつ厳正な事務手続きを徹底しております。	適			不適	
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。	守秘義務の徹底および個人情報保護のため、関連書類の外部持ち出しを禁止するとともに、保管に際しては施錠管理を徹底しております。また、機密保持の観点から不要書類はすべてシュレッダー処理を行い、情報の適切な管理・廃棄を遂行しております。	適			不適	
収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。	収支については正確な事務処理に基づき、適正に処理・計上しております。また、担当課が実施する実地調査に際しても、迅速かつ正確な資料提示等の協力を徹底し、適正な事業運営の維持に努めております。	適			不適	
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。	法令に基づく法定点検は、全項目について遅滞なく完了いたしました。さらに、施設の安全性をより高めるため、独自の基準による自主的な保守点検を定期的の実施し、故障の未然防止と安全確保に万全を期しております。	適			不適	
書類・備品等の管理は適正に行われているか。	重要書類の保管に際しては施錠管理を徹底し、情報セキュリティの確保に努めております。備品管理についても、不具合が発生した際は迅速な修繕を行うとともに、取得や廃棄にかかる諸手続きを関係規定に基づき適正に遂行しております。	適			不適	
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。	法令、協定書、および日新温水プール条例・規則の遵守を徹底し、公の施設として適正かつ透明性の高い管理運営を遂行しております。施設の設置目的と社会的役割を十分に理解した上で、サービス向上と安全な利用環境の提供に努めております。	適			不適	

5 地域貢献						
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	職員の採用にあたっては地元雇用を優先するとともに、備品等の調達や業務委託についても苫小牧市内の業者を優先的に選定しております。また、地元の小中学校と連携した施設見学や職業体験の受け入れ体制を整備し、次世代育成にも取り組んでおります。さらに、自主事業の拡大を通じて雇用者数を増やすなど、地域経済の活性化にも貢献しております。	A	B	C	D	E

- A：目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。
- B：目標、事業計画どおり又はそれ以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。
- C：概ね目標、事業計画どおり行われており、管理運営も適正で、特段問題は見られない。
- D：目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営において一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。
- E：目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

総合評価
★★★★★

【★の数が5～0の6段階評価で評価しています。】

< 4 適正な管理運営において不適がある場合、その理由と今後の対応について >

指定管理者の自己評価（全体を通して）

令和7年度の管理運営にあたり、事業計画書に基づき基本協定書、沼ノ端スポーツセンター条例および規則を厳守いたしました。スポーツ都市推進課をはじめとする各関係機関との緊密な連携により、重大なトラブルや事故を未然に防ぎ、円滑な施設運営を遂行することができました。

施設の有効活用を積極的に図るとともに、トレーニング機器の定期メンテナンスを徹底し、安全かつ快適な利用環境の維持を最優先に取り組んでまいりました。また、継続的な自主事業の実施により、多様化する利用者ニーズに即した取り組みを推進。利用者目線に立った地域密着型の運営を実践することで、子どもから高齢者まで幅広い世代に親しまれる健康増進施設としての役割を果たしました。こうした「安定した運営」への注力が利用者数の増加に直結し、過去最高実績を更新いたしました。安心・安全で質の高い運動環境の提供と、適正な管理運営を完遂できたと自負しております。

指定管理者に与えられた責務を深く理解し、「地域に根ざした運営」と「魅力ある施設づくり」への尽力こそが、利用者へのサービス向上に繋がるものと確信しております。

施設の賑わいと発展は、市民の皆様の「楽しさ」「生きがい」「豊かさ」に寄与するものです。施設の管理運営を通じ、地域住民の「健康」の一翼を担っているという自覚のもと、単なる運動施設に留まらない、心まで「元気になる場所」「笑顔になれる場所」を創造してまいります。今後も、市民の皆様が安心して集える賑わいのある施設づくりを推進するとともに、明るい未来に向けた地域貢献活動を継続してまいります所存です。